

平成23年度第3回千葉市こども未来局指定管理者選定評価委員会 議事録

1 日時 : 平成23年10月17日(月) 18:00～21:00

2 場所 : 千葉中央コミュニティセンター8階 会議室「千鳥・海鷗」

3 出席者 :

(1) 委員

岩切裕委員(会長)、鶴見泰委員(副会長)、木頭信男委員、田原洋子委員、
中原秀登委員

(2) 事務局

【こども未来局】 川上こども未来部長

【こども未来部こども企画課】 松島課長、高澤係長、今関副主査、上田主任主事

【こども未来部保育支援課】 飯島係長、石渡主事

4 議題 :

(1) 「千葉市子ども交流館」の指定管理予定候補者の選定について

(2) その他

5 議事の概要 :

申請者4団体に対するヒアリングを実施した上で、所定の審査項目について採点を行い、アクティオ株式会社を指定管理予定候補者、株式会社丹青社を第2順位者、CMS・TELOWELグループを第3順位者とする旨決定した。

6 会議の経過 :

○事務局 皆様、本日はお忙しい中、また、このように遅い時刻にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、これより、平成23年度第3回千葉市こども未来局指定管理者選定評価委員会を開会させていただきます。私は本日の司会進行を務めさせていただきます。こども企画課総務係長の高澤と申します。どうぞよろしくお願いたします。

本日は、5人全ての委員の皆様にご出席いただいておりますので、「千葉市公の施設に係る指定管理者の選定等に関する条例」第10条第2項の規定により、本会議が成立しておりますことをご報告いたします。

最初に、お手元にお配りいたしました資料を確認させていただきます。まず議事次第、続いて席次表、そして資料が1番から5番まで、参考資料が1番から4番まで、続いて指定管理予定候補者選定審査採点表、続いてヒアリング出席者一覧となっております。加えまして、応募があった4団体の応募書類(申請書、提案書)をお手元にご用意いただきたいと存じます。不足などございませんでしょうか。開始後にお気づきのことがご

ございましたら、事務局までお知らせください。

それでは、開会に当たりまして、こども未来部長の川上よりごあいさつを申し上げます。

○川上こども未来部長 皆様、こんばんは。こども未来部の川上でございます。

本日は、このような時間にもかかわらず、委員の皆様全員にご出席いただきまして、本当にありがとうございます。また、事前に資料をお送りさせていただきまして、お忙しい中ご検討いただきましたこと、重ねまして御礼を申し上げます。子ども交流館の指定管理者の選定に関しましては、この委員会でご審議いただきました募集要項等によりまして、先月、公募をいたしました結果、4者から提案がございまして、本日はその4者に対してのヒアリング、提案の採点から順位付けまでをお願いいたします。この子ども交流館は、ご承知のとおり、大型児童センターとしての機能を持っております。正式にはそのような認定はしておりませんが、そのような機能を持っております。私ども千葉市としましては、青少年の健全育成に関する中核的な施設ということで、この施設の機能が、今後十分に発揮されるためにも、本日ヒアリング等を行っていただき、候補者を決定していただくということで、非常に重要な会議であると考えております。長時間にわたることが予想されますけれども、どうぞ慎重かつ活発なご審議をいただきますようお願い申し上げます。以上、簡単ではございますけれども、ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○事務局 それでは、ここからの進行は会長をお願い申し上げます。

○会長 皆様、こんばんは。こういう時間の会議になりまして、事務局の方にも却ってご迷惑をおかけいたしました。調整、ありがとうございます。

今回は、いよいよ指定管理者の選定ということでございます。委員の皆様には、慎重審議にご協力をお願いいたします。

それでは、議事に入ります前に、会議の公開及び議事録の作成について確認いたします。お手元の参考資料1をお開きください。これまでの委員会でも同じものが配布されておりましたが、会議の公開及び議事録の作成につきましては、記載されましたとおりに、皆様のご了解をいただいているところでございます。本会議は、(1)の但し書きにあります、「募集条件、審査基準及び指定管理予定候補者の選定に関する事項を審議する会議」に該当いたしますので、非公開で実施することといたします。また、議事録につきましては、(2)にございますが、事務局が作成した素案の内容を私が確認・署名して確定するというようになっておりますので、改めてご確認させていただきます。よろしくお願いいたします。

続きまして、次第の2の議事進行について、事務局よりご説明願います。

○松島こども企画課長 皆様、こんばんは。こども企画課長の松島でございます。本日はお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。この度は日程の調整に事務局が手間取りまして、このように遅い時刻からの開催になりましたこと、お詫び申し上げます。また、事前に大量の資料にお目を通していただきましたこと、厚く御礼を申し上げます。

それでは私から、議題2の議事進行について、ご説明申し上げます。失礼ですが、座って説明させていただきます。お手元の資料1をお願いいたします。この度の子ども交流館の指定管理者の公募に対する応募団体の一覧でございます。こちらの表は申請順に記載してございまして、1番目としてアクティオ株式会社、現在の指定管理者でございます。2番目として、株式会社京葉美装と特定非営利活動法人まちづくり千葉の共同事業体、3番目として、株式会社丹青社、4番目として、株式会社千葉マリスタジアムとテルウェル東日本株式会社の共同事業体、以上の4団体から応募をいただいております。この4団体につきましては、私ども事務局によります形式審査の結果、全ての団体が1次審査を通過しておりますことをご報告させていただきます。その後の辞退もございませんので、本日はこの4団体順にご審議いただきます。

次に資料2、議事進行についてというフロー図でございますが、こちらと資料3、子ども交流館指定管理予定候補者選定審査についての1ページ目、こちらを併せてご覧ください。本日の今後の議事進行についてご説明させていただきます。資料2のフローにありますとおり、この後、申請順に、先ほど報告させていただきました4団体について、順次ヒアリングを行っていただきます。資料中上の段の審査①という枠をご覧くださいなのですが、ひとつの団体につきまして、まずヒアリングとして概要説明と委員の皆様からの質疑応答を合わせて20分程度予定しております。その後、採点①、それから意見交換、採点②という順で、ひとつの団体に対する審査を行っていただきたいと考えております。団体ごとに若干の違いはあると思いますが、各団体の審査と採点はそれぞれ概ね40分程度と見込んでおります。事業者の概要説明につきましては、厳密に5分以内で収めていただきたいと考えておまして、事務局において、30秒前に、応募団体に対してお知らせをいたしまして、5分後には声をかけまして、そこで打ち切らせていただくという形で進行させていただきたいと考えております。こうしたヒアリングのルールは、あらかじめ各団体の出席者に対しまして事務局から説明させていただいております。質疑応答につきましては、概ね全体で15分、委員おひとり当たり3分程度を目安とさせていただきますが、進行によっては、これを超える場合があっても差し支えないものと考えております。また、大変恐縮でございますが、ヒアリング中、応募団体がいる中で事務局に対する質問はなるべく避けていただきまして、その後の意見交換の際に、私どもへの確認事項がございましたら、ご質問いただきたいと思いますと考えております。

質疑応答が終わりまして、応募者がこの部屋から退出した後に、採点①として、皆様それぞれに採点を行っていただきます。お手元の採点表に、事業者ごとに点数をご記入いただきたいと思いますと考えております。なお、採点表中の指定の基準5の(2)、6の(1)から(4)につきましては、所定の方法により自動的に点数が決まるものでございますので、あらかじめ点数を記入してございます。各項目の採点につきましては、資料3の3ページに採点方法と書いてございまして、これは前回までの委員会でご審議いただいた内容でございますが、一番上の表にありますように、優、良、可、不可、それぞれ5点、3点、1点、または0点で失格という4区分でそれぞれ採点をお願いいたします。採点の際の着眼点といたしましては、その下にございますように、提案内容の合目的性、実

現可能性、具体性、効果、独自性の観点からご判断をお願いしたいと考えております。

採点①で皆様個々に採点をいただいた後に、採点に当たって生じた疑問等につきましては、委員の皆様同士で意見交換を行っていただく時間を取らせていただきたいと思いますと考えております。意見交換の結果、必要があれば、点数の修正を行っていただきたいと思いますと考えております。この流れを4団体分繰り返していただく形になります。

4団体分の審査が終了いたしましたら、全応募団体の採点結果を総合的に勘案していただきまして、最終的な点数を確定していただくお時間として、採点確定という時間を設けてございます。ここでも、委員の皆様で気になる点等の意見交換をしていただきまして、必要に応じて、4団体の採点の調整をしていただきたいと思いますと考えております。

ここで点数が確定いたしましたら、お手元の採点表を私どもで回収させていただきます。速やかに得点を集計して、結果を配布させていただきます。これが得点集計でございます。この時間に、本当に簡単なものではございますが、軽食をご用意させていただいておりますので、集計を待っていただく間に軽食をとっていただければと考えております。

得点を確認して、順位の決定をしていただくとともに、第1順位の候補者につきましては、委員会としての選定理由、得点以外の理由も含めましてご審議いただきたいと思いますと考えております。これが順位の決定等でございます。

以上が本日の選定評価委員会の議事進行でございます。長時間にわたりますので、団体と団体との間には適宜休憩を挟んでいただきながら進行していただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

私からのご説明は以上でございます。

○会長 ありがとうございます。ただ今のご説明について、何かご質問はございますか。

○委員 2点と4点はなくて、1、3、5点ということですね。

○松島こども企画課長 はい、5点、3点、1点、ないし0点ということになります。

○会長 よろしいでしょうか。

それでは、子ども交流館の指定管理予定候補者の選定に入らせていただきます。早速、ヒアリングに入って参りますけれども、私からひとつご提案がございます。応募者への質問でございますけれども、限られた時間でございますので、質問する順番をあらかじめ決めさせていただきます。おひとり当たり、時間にして3分程度の範囲内でご質問をお願いしたいと考えますが、いかがでしょうか。

○委員 最後の方は、自分と同じことを先に質問されると、質問が重なってしまう場合もありますが、そういう場合は質問をしなくてもでもよろしいでしょうか。最初だとたくさんあると思うのですが。

○会長 それで結構だと思います。

順番なのですけれども、最初に鶴見副会長から始めて、木頭委員、それから田原委員、それから中原委員、最後に私ということで参りたいと思いますが、よろしいですか。

(「はい」という声あり。)

○会長 それでは、そのように進めさせていただきます。

それでは、準備の方はよろしいですか。

○松島こども企画課長 はい。

○会長 それでは、最初の申請者をお呼びください。

(ヒアリング)

※不開示情報が含まれる可能性があるため、非公表とします。

○会長 それでは、採点をお願いいたします。

(採点)

※不開示情報が含まれる可能性があるため、非公表とします。

○会長 それでは、進めて参りましょう。次の申請者、お願いいたします。

(ヒアリング)

※不開示情報が含まれる可能性があるため、非公表とします。

○会長 それでは、採点をお願いいたします。

(採点)

※不開示情報が含まれる可能性があるため、非公表とします。

○会長 それでは、ここでいったん休憩とさせていただきます。

(休憩)

○会長 それでは、再開いたします。次の申請者、お願いいたします。

(ヒアリング)

※不開示情報が含まれる可能性があるため、非公表とします。

○会長 それでは、採点をお願いいたします。

(採点)

※不開示情報が含まれる可能性があるため、非公表とします。

○会長 それでは、次の申請者、お願いいたします。

(ヒアリング)

※不開示情報が含まれる可能性があるため、非公表とします。

○会長 それでは、採点をお願いいたします。

(採点)

※不開示情報が含まれる可能性があるため、非公表とします。

○松島こども企画課長 全ての団体の採点をしていただきましたので、4団体相互の相対的な調整ですとか、全体的な修正についてご意見があれば、交換していただきたいと思えます。

○委員 特に調整する必要はないのではないのでしょうか。このまま集計していただいて。

○会長 事務局、どのようにいたしましょうか。

○松島こども企画課長 皆さんでレベルを揃えるということは、全く必要ありません。

○川上こども未来部長 採点を終えて、これまでのご自身の採点を直した方がよいとお考えの部分があれば、調整をしていただければと思えます。

(修正の必要なしとの声あり)

○会長 ないようですので、集計をお願いいたします。

○松島こども企画課長 それでは、採点表をお預かりしまして、集計に入らせていただきます。恐縮ですが30分ほどお時間をいただきますので、その間は休憩とさせていただきます。

(休憩)

(事務局より委員へ集計結果を配布)

○会長 それでは、集計が終わりましたので、再開いたします。順位の決定ということですが、集計結果を事務局からご報告願います。

○松島こども企画課長 はい。お手元に集計表をお配りさせていただきました。それでは、結果をご報告いたします。一番下の総得点欄をご覧ください。総得点が高い順に、団体名と得点を読み上げさせていただきます。なお、いずれかの項目に0点が付いたことにより失格となった団体はございません。第1位がアクティオ株式会社で、591点。第2位が、株式会社丹青社で、521点。第3位が、株式会社千葉マリスタジアムとテルウェ

ル東日本株式会社の共同事業体で、479点。第4位が、●●●●で、421点。以上でございます。

○会長 ありがとうございます。ただいま報告がございましたけれども、当委員会としまして、得点の高い順に、順位を確定するというところで、ご異存ございませんでしょうか。

(異議なしの声あり)

○会長 ありがとうございます。それでは、第3順位まで確定するということですので、当委員会としての選定結果は、ただいま報告がございましたが、第1位がアクティオ株式会社、第2位が、株式会社丹青社、第3位が、株式会社千葉マリスタジアムとテルウェル東日本株式会社の共同事業体ということで確定いたしますので、よろしくお願いたします。なお、第1順位者につきましては、委員会としての選定理由を述べることになっておりますので、皆さんにご意見をいただきながら整理していきたいと思っておりますけれども、ひとつは、得点が最も高かったことは、当然挙げられると思いますが、その他に、具体的なことがあれば、何点か盛り込みたいのですが、いかがでしょうか。

○委員 継続事業者であることでしょうか。

○会長 継続事業者であること、ですね。

○委員 実績があるということですね。

○会長 継続事業者で、実績があることですね。他にはいかがでしょうか。当然、得点が高いことと併せて、募集要項及び管理運営の基準を満たしているということは前提だと思います。継続事業者であって、実績があるという点が出ましたが。

○委員 それは、2つに分けましょうか。

○委員 全市域にわたって市民が利用できるよう、具体的な改善策が示されたという点はいかがでしょうか。

○会長 全市域の市民の利用ですね。私もまだ確認していないのですが、点数が一番高かった、特に評価されたのは、どこだったのでしょうか。

○松島こども企画課長 大項目4番の、施設の効用を最大限に発揮するものであることで差がついております。

○会長 やはり、その点ですね。

○委員 やはり、他の団体と比べて、実績に基づいた具体的な施策が提案されていたと感じます。

○委員 それから、こどもの参画についての提案が、一番具体的でした。

○会長 たくさん出ましたが、総合得点が高かったということが1点、それから、募集要項及び管理運営の基準を満たしているということが2点、それからもう1点、施設の効用を最大限に発揮する提案がなされているということ、ということによろしいでしょうか。

○委員 よろしいのではないのでしょうか。

- 会長** 継続性と実績のことは、1本にいたしましょうか。
- 委員** 1本でよいと思います。
- 会長** 私が感じましたのは、実績を基に、非常に意欲的な提案がなされたということです。
- 委員** そうですね。
- 会長** 最終的には、事務局に文言の整理をしていただきますが、附帯意見の方はいかがでしょうか。意見を述べておくところがあれば、お願いいたします。
- 委員** 私はやはり、確実に実施するという、計画倒れにしないということだと思います。
- 会長** あとは、いかがでしょうか。
- 委員** 災害に対する安全管理をしっかりとやっていただきたいと思います。
- 会長** 多くの意見を付してもいいのでしょうか。
- 事務局** 特に制限はございません。
- 会長** 継続雇用のことは、念押ししておかなくてもよろしいでしょうか。
- 委員** 継続事業者ですから、おそらく問題はないでしょう。
- 委員** 一応、入れておいたほうがいいのかもかもしれません。
- 松島こども企画課長** それは先程の、計画どおりの内容を実施してほしいという附帯意見で併せて読み込めると思います。
- 会長** では、今出ました内容で、事務局と私とで最後に調整させていただくということでよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

- 会長** それでは、附帯意見まで含めて、文言を整理させていただきますので、よろしくをお願いいたします。それでは、議題の(1)はこれで終了ということになりますが、(2)のその他について、事務局、お願いいたします。
- 松島こども企画課長** どうもありがとうございました。ただ今いただきました附帯意見等につきましては、事務局の方で案を作成しまして、会長と調整させていただきますので、よろしくをお願いいたします。それでは、その他といたしまして、来年4月1日からの管理開始に向けたスケジュールを簡単に説明させていただきます。お手元に資料5というペーパーをお配りしておりますので、そちらをお願いいたします。まず、本日10月17日の、この選定評価委員会におきまして、選定審査を終了いたしましたので、会長と私どもの方で案を作成させていただきます。委員会としての答申を、市長あてに、10月中旬にお出しいただくかたちになります。その後、今月中に選定結果を各応募団体に対して通知させていただきます。第1順位の者から順に協議をさせていただきます。原則は第1順位のアクティオ株式会社との間で11月中旬くらいまでを目処に仮協定を締結いたします。管理を継続する団体ですので、引継ぎは特に発生しないのですけれども、通常ですと、この仮協定から次期に向けた引継ぎが開始されます。その後、選定結果に

つきましては、11月の中旬から下旬を目処に、ホームページ等で市民の皆様にご公表いたしまして、12月の定例市議会、第4回定例会になりますけれども、こちらに指定議案として提出させていただきまして、会期が11月末から12月中旬までの予定ですので、12月中旬頃には指定議案が可決成立するものと思われまます。その後、年明け、1月中には基本協定を締結いたしまして、4月1日の新たな期間の指定管理業務を開始していただくという手順を進めて参ります。資料5については以上でございますが、ご説明いたしました時期につきましては、現時点での予定とご理解いただければと思います。第4回定例会に議案として提出するために、本日のご審議の内容を早急に答申としていただく必要がありますので、私どもの方で内容の案を作成いたしまして、会長にお諮りいたしまして、皆様のご確認を得た上で、会長のご了解をもって内容を確定させていただきたいと考えております。選定結果の公表や指定議案の可決成立など、重要なポイントにつきましては、速やかに、事務局の方からご報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。私からは以上でございます。

○委員 明日の会議をもって、私たちの今年度の委員会は終了ということですね。

○松島こども企画課長 はい。

○会長 他にも、何かご質問等はございますか。

(「なし」という声あり)

○会長 明日の委員会の件なのですけれども、1団体のみですよ。これは、失格がない限りは、その団体に決まるということでしょうか。

○川上こども未来部長 はい。基本的には、失格にならない限りは、その団体ということになります。

○会長 点数は関係ないということでしょうか。

○川上こども未来部長 点数は付けていただきます。

○会長 点数は付けるけれども、得点が低いから選外ということにはならないわけですね。

○松島こども企画課長 点数の多寡によって、先ほどのように、皆様から附帯意見をいただくことですか、評価の文言が変わってくるものと考えております。

○会長 他には、よろしいでしょうか。それでは、本日の審議はこれで終了させていただきます。長時間、お疲れ様でございました。事務局から、何かございますか。

○川上こども未来部長 長時間にわたりまして慎重なご審議、本当にありがとうございました。おかげさまをもちまして、子ども交流館の指定管理予定候補者の選定審査を終えることができました。先ほどご説明いたしましたスケジュールにもありましたけれども、最終的には来年1月の基本協定の締結に向けまして、アクティオ株式会社と私どもとで協議を進めまして、子ども交流館が今まで以上に素晴らしい施設になるような内容の協定を締結できるように、取り組んで参りたいと思います。誠に恐縮なのですけれども、また明日もう1日、子育て支援館、こちらと同じように子育て支援施設として非常

に重要な施設でございますが、こちらの方の選定につきましても、よろしくお願ひしたいと思ひます。本日は、どうもありがとうございます。

○事務局 最後に、事務局より、情報公開に関するお願ひがございます。本日の審議に關しまして、委員の皆様のもとに情報提供や情報公開の要請あるいは相談がございましたら、まずはこども企画課までご連絡くださいますようお願いいたします。また、本日の議事録につきましては、後日内容のご確認をお願いいたします。素案を作成しましたら、事務局からご連絡をさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。以上をもちまして、本日の委員会を終了させていただきます。どうもありがとうございます。